

植松おさみプロフィール



1970年西日本放送に入社し、同放送局時代は看板アナウンサーとも呼ばれ、数々の主要な放送に携わってきた。 讃岐弁を使っのインタビューには定評がある。

テレビ「ズームイン朝」「あの町この街素人カラオケのど自慢」など多数を担当。

早期退社後も西日本放送ラジオ「カラオケステージ」の司会を担当する。

現在は、フリーアナウンサーとして、各局のテレビ・ラジオをはじめ、イベントなどの司会を担当。

また、香川県より「香川県情報発信アドバイザー」として委嘱されるれ、様々な講演活動、シンポジウムのコーディネーター、パネリストを担当。

妻でピアニストの植松起代子氏とピアノとナレーションによるジョイントリサイタルを各地で開催し、今もライフワークとしている。